

令和7年度 京都市立九条塔南小学校 学校だより

# 九条塔南



学校アンケート

結果号(前期)

令和 7 年 11 月 28 日

京都市立九条塔南小学校

校長 石原 通雄

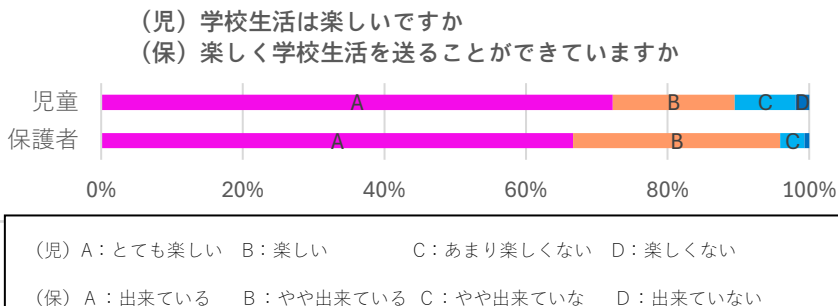
## ～前期学校アンケートの結果をふまえて～

夏休み前に①児童②保護者③教職員に、学校教育に関するアンケートを行いました。今年度は内容項目を三者とも同じものにし、より分析、比較しやすいように実施しました。各項目の詳しい結果はホームページ内にありますので、ご参照ください。

回答率は、児童は248人中209人回答(84%)、保護者は248人中147人回答(59%)でした。アンケート結果をまとめましたので、ご報告いたします。

### 楽しい学校を目指して

子どもたちが一日の大半の時間を過ごす学校だからこそ、まずは安心して学校生活を送ることが大切だと考えています。4月当初に「塔南小のきまり」を、各学級で指導しました。そして子どもたちが頑張ることとして「5つのあ」を提示しています。「5つのあ」とは、①あいさつ②あとかたづけ③ありがとう④あんぜん⑤あったかくです。また、いじめを絶対に許さない姿勢、指導はもちろん、各教科や方面で子どもたちの居場所づくりを行っています。



今年度の新たな取り組みとして、校時の変更を行いました。木曜日の昼休みを「ロング昼休み」と位置づけ、普段よりも長い昼休みを設定しました。学級みんなで遊ぶ企画をしたり、教職員も遊びに参加したりと、遊びを通して、体力の向上と心の開放を大事にしてきました。また、この時間を活用し、「スマイル遊び」を行っています。1年生から6年生までの異年齢集団と共に遊ぶことを通して、より楽しい時間を生み出すことができたのではないかと思います。しなしながら、一定数の児童、保護者の方が学校に不安を抱えておられることも事実です。今後も子どもを中心に置いた学校づくりを、保護者の方が安心して送り出せる学校づくりに尽力をつくしたいと思っています。

## 読書は心の栄養に

本校では、朝の１０分間を「さわやか読書タイム」と称して、読書活動に励んでいます。子どもたちは、朝、登校したら準備をし、学級文庫や図書室で借りた本を静かに読みます。一日の始まりである朝に読書をすることで、心の落ち着きと、これからの学習に向かう集中力を育てています。また、毎日行うことで、本を読むこと、

本に触れることを習慣化する目的もあります。

読書月間では、先生のおすすめの本を紹介したり、図書委員会の子どもたちが本を読み聞かせをしてくれたり、単に本を読むだけではなく、興味の幅を広げたり、知らない世界を知ったりと心を育む取り組みであると考えています。今年度は６月１９、２０日に選書会を行いました。体育館いっぱいに並べられた新しい本の中から、自分のお気に入りの本を一冊選びます。子どもたちは、目を輝かせ

ながら、静かに本と向き合い、じっくりと選んでいる姿がありました。

アンケート結果からも、子どもたちにとって本は、割と身近な存在なのかもしれません。しかし、家庭となると難しい面があるのだと思います。だからこそ、学校の図書活動、読書の時間が大切になってくると思います。今後は、読書タイムの新たな活用の仕方を提案し、さらなる発展に向けて進めていきたいと思っています。

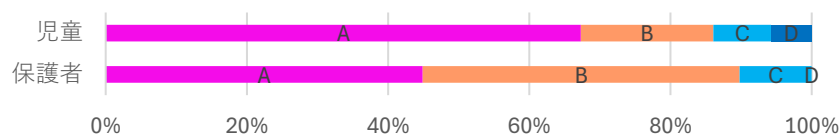


## お家での会話に学校のことを

子どもたちは、よくお家での話を教職員にしてくれます。しかしながら、子どもたちは、学校での出来事をお家の人に話しているのでしょうか。学校から帰宅すると、宿題や日々のことに追われ、なかなかゆっくりと話しをする時間がとれないのも事実だと思います。学校からは、どうしても確認したいことや大事なことは、連絡帳や電話などで連絡をしています。毎日の一つひとつの出来事を保護者の方にお伝えすることは難しいことです。

そこで、日々の取り組みを、ホームページを通して、発信しています。ホームページのいい

(児) 学校での出来事をお家の人に話していますか  
(保) 学校のことを話す時間をとるよう心がけていますか



(児) A: 話している B: やや話している C: あまり話していない D: 話していない

(保) A: 出来ている B: やや出来ている C: やや出来ていない D: 出来ていない

ところは、写真付きの投稿で、よりダイレクトに、伝えたいことが伝わることです。学校の様子を保護者のみなさまに伝えることができ、また、違う学年の取り組みも知ることができます。ホームページなので、保護者の方だけでなく、地域の方や、広くたくさんの方々に、九条塔南小学校の取組を発信することができます。保護者の方にとっては、学校での様子を知る一つのツールとして活用していただければと思います。学校での頑張りをお家の人も知っている、褒めてくれた、聞いてくれた、と、子どもたちにとっても、嬉しいことだと思います。今後もホームページの取り組みを続けてまいります。



修学旅行や宿泊学習の様子



給食の様子や献立紹介



学校行事の様子

学校運営協議会にて理事の方々にアンケート結果を報告しました。以下、いただいた評価になります。

- ・あいさつの声が大きくなった、あいさつをする子は増えた。
- ・家庭教育力の向上のためにも横のつながりを作りたい。家庭教育学級のような取組はできないか。
- ・外国籍の子ども、日本語が上手く話せない子や家庭に対しての支援、補助をしっかりとしてほしい。
- ・学校も、PTAも、変革期である。いろいろな取組に挑戦してほしい。
- ・熱中症対策のための水泳学習や校庭開放の可否などが、徹底して判断できていた。
- ・放課後の過ごし方に課題がある。公園の使い方は保護者、地域もしっかりと指導していきたい。



保護者の方からは、学校としてありがたいコメントもありました。一方で、行事の削減、GIGA端末による宿題の在り方についてご意見がありました。児童、保護者ともに分析したアンケート結果やコメントは、全ての教職員が見ております。ご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動、学校づくりに生かしてまいります。

この報告文が大変遅くなり、申し訳ありませんでした。次回のアンケートは12月ごろに予定しております。こちらもお協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。